

金木町農村青年建設班

有能な農業後継者となり、豊かな農村を建設する部活の中核となることを目指して、金木町にも農村青年建設班が編成され、成果が期待されています。

農村青年建設班とは、農業構造改善事業の実施を計画している地域の青年たちに、農業に関する知識や技術を習得させ、農業構造改善事業をはじめとする農業近代化を推進し、豊かな農村を建設する中核となつてもらうために設置されるもので、この運営費には県の補助がでることになっています。

金木町の場合、昭和四十一年六月に農業構造改善事業の計画地域に指定され、来年から川倉の水田基盤整備を皮切りに事業実施の予定になっていますので、今年金木町農村青年建設班は川倉の青年二十二名で編成されています。

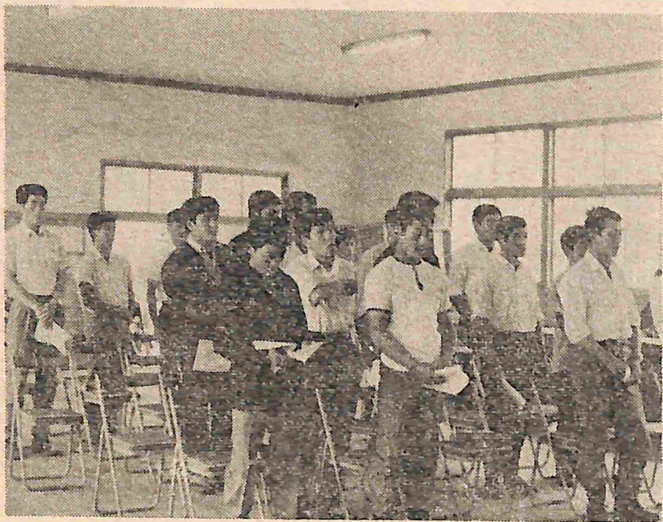
班の編成は八月十八日に

農業近代化の推進役

川倉の青年22名で編成

終り、十一月から本格的な学習活動に入ることになっています。

学習活動の内容は、水稲業、津軽総合開発計画に関する討論研修十六時間などの特許免許習得のための実習、法規、測量などに関する実習百四時間、農業経営の課題、農業構造改善事業の宿題、実際に農作業や土木工事などを行ない、また、先進地の視察研修を行なう計画もたてられています。



〔建設班の青年たち〕

班長の氏名は次のとおりです。

- ◎班長 其田俊一 ◎副班長 田中一彦、白川専市
- ◎班員 白川美佐義、中谷昭二、中谷清彦、秋元一、白川豊光、白川秀行、中谷晴雄、泉谷勉、泉谷定正、泉谷光幸、其田紀、田中和雄、泉谷久友、中谷肇、泉谷哲夫、其田秀幸、三浦福正、白川孝雄、泉谷武美

日赤募金目標額達成

行政協力委員などを通じてお願いしていた日赤募金は三十二万八千円も集まり、目標額を突破しました。ご協力いただいた方々ほんとうにありがとうございます。



〔沢田茂氏〕

会長に沢田茂氏

農委組織会

金木町の農業委員の組織会は去る八月十四日役場二階会議室で開かれ、会長に沢田茂氏、同職務代理者に吉田兼一氏と古川哲雄氏、農委組織会委員に白川嘉四郎氏、山田高衛(嘉瀬農協)、野宮岩造(金木町農業共済組合)、佐々木清治(芦野開拓農協)、中谷藤太郎(川倉農協)、伊丸岡政美(喜良市農業共済組合)、岡田安三郎(喜良市農協)が選ばれた。

原動機付自転車 標識交付証明書の発行について

十月一日から、原動機付自転車も「自動車損害賠償責任保険」に加入しなければなりません。

加入手続きは、青森銀行、弘前相互銀行、津軽信用金庫の各支店農協等で取扱うことになっていますが、手続きには標識交付証明書が必要で、この証明書は役場の税務課で無料で発行しますので、必要な方はおいで下さい。

敬老会

日時 九月十四日 午前十一時

場所 金木町青年研修所

該当事者 満七十五才以上
(明治二十四年十二月三十一日以前に生まれた者)

アトラクション 金木町夕月会
(余興)

該当者はお誘いあわせのうえ、ぜひおいで下さい。

〔ゴミ収集日程表〕

9月 1 木	栄町、本町、病院(金木、尾野)	10月 3 月	芦野町、若松町、川倉
2 金	寺町、浦町	4 火	北新町、神明町、朝日町
5 月	小川町	5 水	南新町、病院
6 火	新富町、米町、病院	6 木	嘉瀬、喜良市、山道町
7 水	芦野町、若松町、川倉	7 金	栄町、本町、病院
8 木	北新町、神明町、朝日町	11 火	寺町、浦町
9 金	南新町、病院	12 水	小川町
12 月	嘉瀬、喜良市、山道町	13 木	新富町、米町、病院
13 火	米町、本町、病院	14 金	芦野町、若松町、川倉
14 水	寺町、浦町	17 月	北新町、神明町、朝日町
16 金	小川町	18 火	南新町、病院
19 月	新富町、米町、病院	19 水	嘉瀬、喜良市、山道町
20 火	芦野町、若松町、川倉	20 木	栄町、本町、病院
21 水	北新町、神明町、朝日町	21 金	寺町、浦町
22 木	南新町、病院	24 月	小川町
26 月	嘉瀬、喜良市、山道町	25 火	新富町、米町、病院
27 火	栄町、本町、病院	26 水	芦野町、若松町、川倉
28 水	寺町、浦町	27 木	北新町、神明町、朝日町
29 木	小川町	28 金	南新町、病院
30 金	新富町、米町、病院	31 月	嘉瀬、喜良市、山道町

岩木川等河川の中の土地を使用する方々へ

火事は 2322番へ (消防屯所)
事件は 110番へ (警察)
記憶しておきましょう

近頃、河川敷に土を盛り、雑草を刈り、果樹園地を造成する方が多くなっています。これにより、河川の排水能力が低下し、氾濫の危険が増しています。また、土砂の堆積により、河川の航行が困難になります。そのため、河川敷の造成や土砂の堆積を禁止し、河川の排水能力を確保する必要があります。

岩木川河川管理者 青森工事事務所長

昭和42年版「青森県民手帳」 予約募集

優美なデザイン、豊富な統計資料を掲載。ぜひ一部お備え下さい。

予約申込先 金木町役場企画室統計係
申込期限 十月十五日
価格 一部 百十円

登録している自転車は紛失しても七割は所有者の手に返っています。

○県警察では、九月一日から三十日までの一ヶ月間、自転車のいっせい登録運動を行なっています。

○青森県で、昭和四十年中に一、一五六台の自転車が盗まれ、このうち、八四八台(七三%)が所有者の手にもどっています。

○盗まれたり、置き忘れなどによって、紛失した自転車のうち、元の所有者の手に返ってくる割合をみますと、登録している自転車では七割くらい、登録していない自転車では二割くらい、と大きな開きがあります。

○登録は指定店(自転車販売店)、または警察で行なっています。料金は四十円です。

金木警察署

ボールの後に

ボールの後に、必ず徐行を

ボールの後に、必ず徐行を。これは、車の安全運転を促すためのメッセージです。

自転車のいっせい登録にご協力下さい

登録している自転車は紛失しても七割は所有者の手に返っています。

○県警察では、九月一日から三十日までの一ヶ月間、自転車のいっせい登録運動を行なっています。

○青森県で、昭和四十年中に一、一五六台の自転車が盗まれ、このうち、八四八台(七三%)が所有者の手にもどっています。

○盗まれたり、置き忘れなどによって、紛失した自転車のうち、元の所有者の手に返ってくる割合をみますと、登録している自転車では七割くらい、登録していない自転車では二割くらい、と大きな開きがあります。

○登録は指定店(自転車販売店)、または警察で行なっています。料金は四十円です。

金木警察署